

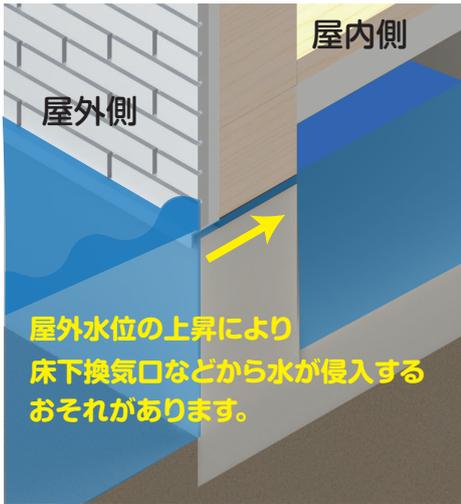
基礎アジャスト水抜管

KAM50×150-230L

豪雨災害後、床下のスピーディーな排水に効果絶大！ 早期の復旧を後押し！



・床下浸水のイメージ



豪雨災害で床下に溜まった水を
どうやって外に出そうか？

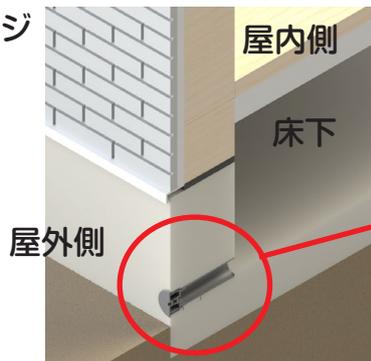
バケツやスコップなどでの
排水作業は大変だ～

排水ポンプを用意しないと…

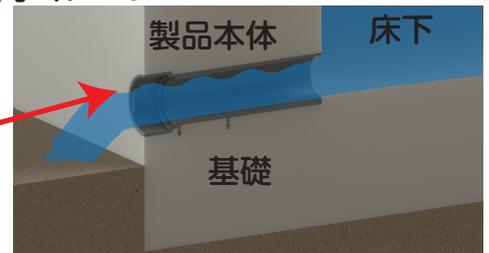
豪雨災害に備えて

**「基礎アジャスト水抜管」が事前に基礎内に設置してあれば
床下から素早く簡単に排水ができる！**

・製品設置のイメージ



・床下からの排水イメージ



・外蓋と内蓋を外して床下から排水します。
 ・蓋の開閉は六角レンチで行います。(別途ご用意ください)

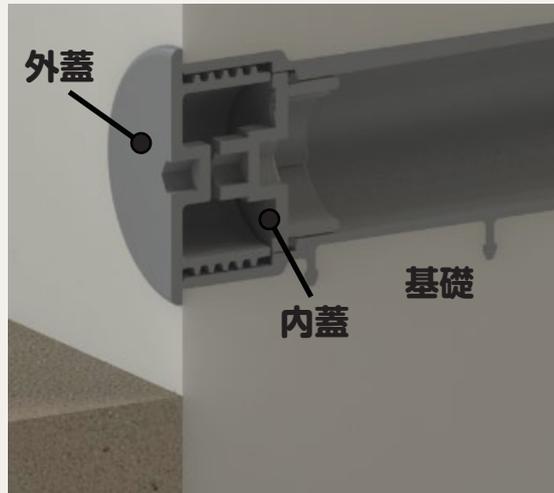
品番	梱包数	設計価格	Mコード
基礎アジャスト水抜管 KAM50×150-230L	4	¥ 3,630	71904

製品本体は建物の基礎打設時に設置。外蓋・内蓋は基礎脱型後に取付。

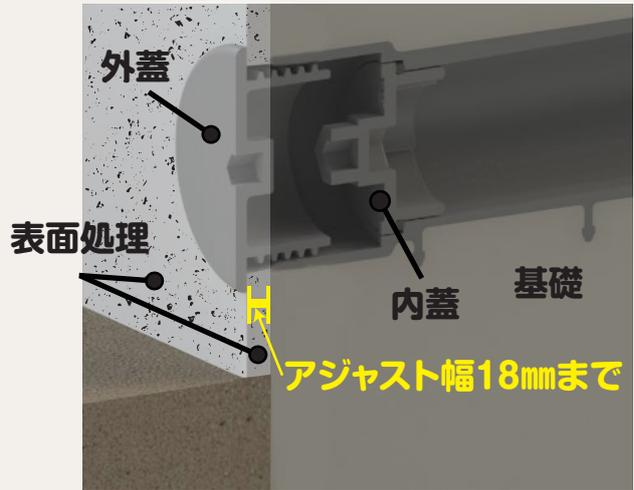
製品のポイント

- ・外蓋・内蓋の二重構造を採用。外蓋は回転して取付位置をアジャストできるので、基礎表面の「凹凸補修」や「塗装」などを行っても外蓋が基礎に埋まることがなく意匠が損なわれることはありません。(アジャスト幅は18mmまで)

■表面処理 無し

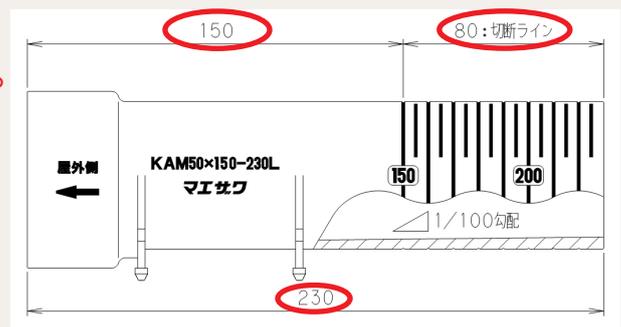


■表面処理 有り



- ・本体の切断により基礎幅「230~150mm」にアジャスト可能。
- ・水平設置で1/100勾配の確保が可能。

こんな使い方も…



建設中(基礎打設後~屋根が出来るまで)の基礎に溜まった雨水も排水できます。



- ・必ずコンクリートの硬化前に設置をしてください。硬化後に設置すると本体とコンクリートに隙間ができ雨水が侵入するおそれがあります。
- ・雨水の排水後には床下に泥・ゴミ等が溜まっている場合があります。必要に応じて清掃・乾燥・消毒等を行なってください。
- ・通常時は外蓋・内蓋を閉めた状態にしてください。蓋をあけたままにしておくと床下に雨水や虫などが入るおそれがあります。

※製品の施工につきましては施工要領書(施工業者様向け)を、ご使用に関しましては取扱説明書(施主様向け)をご覧ください。

取扱説明書・施工要領書→



YouTube

動画配信中! →



 前澤化成工業株式会社

ホームページアドレス <https://www.maizawa-k.co.jp/>
本社 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-10 日本橋小網町スクエアビル
☎ 03-5962-0711(代) FAX.03-5695-0161

お問い合わせ・ご用命は…